



## 町長室だより

築上町長 新川 久三



初夏の暑さを感じる季節となりましたが、コロナ禍で一向に改善の兆しが見出せない状況です。敵もさるもの最初のウイルスから変異を続け、生き残りに懸命のようです。

新型コロナウイルス感染症の終息のため、一人ひとりの努力とワクチン接種で感染予防・感染拡大防止を図る必要があります。

### ワクチン接種予約

#### 大混雑解消

豊前市、上毛町、吉富町と合同でコールセンターを開設。4月下旬、75歳以上の方に新型コロナウイルスワクチン接種券を送付し、4月28日から電話で予約受付をしましたが、電話がつながり難く非常に混雑いたしました。

4月30日は築上町のみ受付できる臨時の電話回線で予約を受け付けましたが、予約電話の混雑は解消に至りませんでした。5月6日も引き続き臨時の

電話予約受付を行い、午前中で初回予約は定員に達し締め切りをしたところ。該当者の皆様にはご不便をお掛けいたしました。誠に申し訳ありませんでした。

このことを踏まえ、善後策として、以降の接種分、75歳以上の接種予約が取れなかった方については、こちらから接種日時を指定して、ご案内をいたしました。同封の返信ハガキにて、接種の意向を返信していただくことにいたします。



▲新型コロナウイルスワクチン接種の様子

5月19日からは接種が無事に始まり、よりスムーズな接種のために日々改善

を重ねております。

6月末までには、65歳以上の方すべてが、1回目の接種ができる量のワクチンが国から供給される見込みのため、7月末には高齢者の接種が完了できるよう豊前築上医師会に協力を得て参ります。

### 雨の中の聖火リレー

待ちに待った聖火リレーですが、福岡県に緊急事態宣言発出の決定を受け、公道でのリレーはすべて中止になり、点火式のみ無観客で行うこととなりました。

5月12日は、関門海峡ミュージアム広場で行われた点火セレモニーに、スポーツ協会会長の久本成美さん、商工会元青年部長の梶屋太介さんなど聖火リレーに参加予定だったランナー93人が参加しました。築上町のランナーからスタートし「トーチキス」で聖火をつなぎ、最終ランナーが聖火皿に点火してクライマックスを迎えました。

町民の皆様、新型コロナウイルス感染症の撲滅まで、一丸となって頑張りましょう。